

殺し屋と入れかわりましたの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	殺し屋と入れかわりましたの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	殺し屋と入れかわりましたを読んだことのある10代～50代の男女15名
調査期間	2025年4月16日～2025年4月19日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/koro-siyatoirekawarimasita/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 殺し屋と入れかわりましたを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	0人
30代女性	0人
40代男性	13人
40代女性	1人
50代男性	1人
50代女性	0人

Q2: 殺し屋と入れかわりましたの感想を教えてください。

殺し屋と入れか	序盤は凄惨な境遇に目を覆いたくなるほどでした。
---------	-------------------------

<p>わかりましたの1話 ～5話</p>	<p>主人公の良太はかなり酷い扱いを受けていましたけど、酷かった分だけ後半の反撃シーンが痛快でした。</p> <p>反撃をしたのは中身が城田なので、良太自身がやり返したわけではありません。</p> <p>それでも林がやられていく様が楽しめました。</p> <p>あれだけ酷いことをしたのだから、お前もやられて当然！と楽しめました。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの1話 ～5話</p>	<p>主人公良太の境遇が本当に悲惨で可哀想すぎますね。被害に遭っている気弱な男の子なのですが、一番ムカついたのは担任の教師が見て見ぬ振りをしているという点ですね。本当に現在の学校事情を反映しているような感じでムカムカしてきます。でもそんな良太に転機が巡ってくるのでその展開が本当に面白いです。シナリオの運び方がとにかく上手いです。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの1話 ～5話</p>	<p>本当にこの作品の物語展開は最高の一言です。殺し屋と学生が入れ替わって物語が進行していきくなって、めちゃくちゃ気になる設定ですね。その設定をフルに使うって物語をとにかく面白くしてくれるのでたまりません。殺し屋拓実の体に入り自分の倒れている姿を間近で見ている良太の内面が凄く興味深かったです。全く訳がわからず良太が警察に追われてしまう姿はとて面白かったです。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの6話 ～10話</p>	<p>殺し屋拓実の体と入れ替わってしまったことで良太が戸惑いの感情を抱いている場面がとにかく面白いですね。もし自分が良太でもあの反応になると思います。本当に訳がわからないという感じが作画から強く伝わってくるので見ていて非常に面白いですね。拓実の体なので、警察に追われてしまうという展開もすごくスリリングです。よって先の展開から目が離せません。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの6話 ～10話</p>	<p>本当に殺し屋だけあって行動力の凄さが目立ちますね。良太の体に入ってしまった拓実でしたが、その境遇からどんどん形成逆転していく流れが爽快ですね。一番はやっぱ担任の中森をあっさり仲間に引き入れた展開が面白いです。拓実の頭の良さが爆発した形で中森の弱みを握って脅していく姿に気持ちよさがありました。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの6話 ～10話</p>	<p>担任の中森というキャラに注目ですね。本当にクズ教師と言ってもいいくらいの性質なのですが拓実の行動によってあっさり仲間になり色々利用できる展開が爽快ですね。拓実の指示で林を痛めつける中森の姿がとて興味深かったです。あれが本来の教師の姿だとちょっと思いました。これまで見過ごしていた訳なので、その償いとして拓実に協力するのは自然な流れですね。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの11話 ～15話</p>	<p>拓実の体に入ってしまった良太なのですが、ドミノという男と出会ったことで、その事実がバレそうになってしまう場面がとにかく面白いですね。私はこういう緊迫感のある流れが大好きなので良太のドキドキ感が本当によく伝わりましたね。なんとかドミノにバレずに切り抜けた姿を見て肩の力が抜ける思いでした。それくらい本当に危ない場面が多いのでここは必見です。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの11話 ～15話</p>	<p>とにかく、この作品は先が全く読めませんね。拓実の体に移ってしまった良太が殺し屋になりすましながら行動していくのですが、まさかの整形をして身分を隠そうとするなんて展開まで用意されていて本当に驚きました。バレないためには仕方ないということで良太が整形を受け入れてしまう流れには本当に驚きましたね。ストーリー展開にドキドキ感があって俄然目が離せません。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの11話 ～15話</p>	<p>そうそうにボロが出てドミノに疑われてしまった時は焦りましたが、顔を整形するためにやって来たお医者さんのおかげで助かってホッとしたのも束の間、そのお医者さんは拓実をとて恨んでいて、そのうえアカリのお父さんだと判明する・・・という怒涛の展開にドキドキが止まりませんでした。さらにアカリにも危機が迫ったり、息もつかせぬストーリーがとて面白いです。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの16話 ～20話</p>	<p>この作品のヒロインであるアカリの存在が光りますね。良太と拓実の入れ替わりにいち早く気がつくキャラなのですが彼女の存在が物語に数々のトラブルを生んでいくので俄然目が離せません。良太が戸惑いながらもアカリを守りたいと強くなっていくプロセスがとてよく描かれていてワクワクしますね。独特の緊張感を孕みながら進行する場面は必見です。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの16話 ～20話</p>	<p>この作品の一番の魅力はキャラクターたちの心情がとにかく丁寧に描写されていくというところですね。今このキャラはこういうことを感じているということが、作画からダイレクトに読み手に訴えかけてくるのでかなりの没入感を得られますね。それによって物語にドキドキ感が生まれて楽しくなってくること間違いなしです。殺し屋が絡んだ物語なので常に危険と隣り合わせな感じも最高です。</p>

<p>殺し屋と入れかわりましたの16話～20話</p>	<p>良太や拓実、中身は入れ替わってはいますがどちらの立場も結構な問題を抱えているので大変です。しかし、唯一アカリの存在がこの作品内での癒しとしてありますね。彼女がいてくれるおかげで、なんだか読んでいて凄くリラックスできるというのは確かです。それはやっぱり彼女が纏う空気感にあると思います。緊迫感のある場面の後、彼女が出てきてくれるとなんだかすごく安心できます。やはり面白い作品には、こういう魅力的なヒロインが必要だと強く思われますね。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの21話～22話</p>	<p>この作品の作画のクオリティに脱帽です。とても繊細なタッチで拓実や良太のことを描写してくれているのでこの二人に対する好感度は巻が増すごとに高まりますね。入れ替わったことでお互いの雰囲気も全く別人のように変わっているのでその部分にかなりの魅力を感じられました。アングルなどもこだわりがあり、どんどん話にのめり込めます。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの21話～22話</p>	<p>この作品の良太の性格にすごく好感が持てますね。人を傷つけることが嫌いで、いつも優しい彼に対してなんだか心が洗われます。拓実の体に移ってしまっても、その感情だけは変わらないという信念みたいなものをストーリーから感じ取れましたね。数々の危険が良太を襲いますが、その都度切り抜けていく姿がとても格好良く映りました。</p>
<p>殺し屋と入れかわりましたの21話～22話</p>	<p>良太と拓実は本当に正反対と言っていいほど対照的なのですが芯の部分では似ているところもあったりして、そこがとにかく面白いですね。相手のことを考えて行動するという部分はとてもよく似ているので、やっぱり入れ替わってしまったのにはある程度運命的な何かがあるのでしょうか。拓実の言葉一つ一つが心にとっても訴えかけてくるものも多いのでそこもいいですね。</p>

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス